

	公表	保護者等からの事業所評価の集計結果
--	----	-------------------

事業所名	愛の木放課後等デイサービス
------	---------------

公表日 令和7年3月1日

利用児童数 14
回収数 14
*頂いたご意見は抜粋でなく、全て掲載しております。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	86%			14%		基準に従い、適切に空間の確保を行っている。また環境設定として各活動に取り組む範囲を分けたりしている。今後も継続していく。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	93%	7%				必要人員、勤務表を掲示していつでも確認いただける体制を整えている。基準に従い適切に人員配置を行っていることを保護者にも改めて伝える。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	86%	7%		7%		必要箇所には手すりの設置を行っている。今後他にも設置の必要が生じた際に検討し適宜設置していく。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	100%					今後も継続していく
適切な支援の提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	100%					今後も継続していく
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	100%					今後も継続していく
	7	こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	100%					本人や保護者のニードを受け各々の成長に沿った支援計画を立て、それに基づいて支援を行っている。
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	93%			7%	紙ベースで保管されている為保護者にとっては活動等が不明になりやすい。他事業所で導入されている様な、サインを含めてオンライン完結が可能になる様にして欲しい。（紙ベースを希望する保護者もいると思うので選択制で）	オンラインで共有出来るシステム導入に関して慎重に検討していく
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	93%			7%		どのような支援を行っているか、また支援による変化などを今後も丁寧に保護者に伝えていく。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	79%	7%		14%		平日は時間的、環境的に難しいこともあるが下校時刻が早い時などは様々な活動を積極的に取り入れて行く様にしている。
保護者への説明等	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	14%	22%	22%	42%		希望されない保護者も多く、実施していない現状である。今後も保護者ニーズをふまえながら実施を検討する。
	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	100%					今後も継続していく。
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	100%					今後も継続していく。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	50%	14%	14%	22%		保護者からのニードも伺いながら実施を検討していきたい。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	93%	7%				送迎時や連絡ノート等を利用しながら今後も継続していく。連絡ノートのみでなく日々の様子を発信しているホームページやインスタグラム等の閲覧も勧める。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	86%	14%				保護者の不安や悩みに寄り添い、適切な支援に繋がる様取り組んでいく。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	100%					今後も継続していく
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	28%	28%	22%	22%		2年に一度保護者勉強会と子供も交えた懇親会を開催している。 また、年に数回事業所での様子を参観して頂ける機会を設けている

	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	93%	7%				体制を整えていること、迅速な対応を行っていることを定期的にお知らせして周知を目指す。
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	100%					今後も送迎時や連絡ノートを通して情報伝達等を行っていく。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	93%			7%		今後も継続していく。閲覧を進める声掛けも随時行っていく。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	86%		7%	7%	グループラインを連絡手段にしていると誤って個人的な連絡がやり取りされることがある。また、個人ラインのアカウントを周知していない利用者にも知られていることに抵抗を感じる。	何を媒体にして情報共有を行うか、いくつか手段を提案し、納得した上で選択して頂く様にする。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	71%	7%		22%		契約時に説明を行っている。定期的に周知を行うよう対応する。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	79%			21%		6ヶ月に一度避難訓練を実施している。訓練時の様子等の発信も行っていく。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	86%			14%		定期的に事業所内の様子を発信し周知や保護者の安心感に繋げる
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	100%					今後も継続していく
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	100%					今後も継続していく
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	72%	28%			毎回楽しみにしている	高学年に対しても事業所での時間を楽しめる様、活動の提案や下級生との関わりの促し等行っていく。
	29	事業所の支援に満足していますか。	100%				いつも相談にのってもらえて有難い。一緒に成長を見守ってもらい感謝している。	事業所の理念、個別療育と集団療育をバランスよく取り入れていること、活動そのものや活動環境を設定する目的等を保護者に随時伝えることを今後も継続して取り組んでいく。